



認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・東京



知的障害のある人にスポーツを

主な活動内容

スペシャルオリンピックスは、知的障害のある人（アスリート）たちに、様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供している国際的な活動です。スペシャルオリンピックス日本・東京は、その国内最大の地区組織として現在、17のスポーツプログラムと6つの文化プログラムを実施。アスリートたちの自立と社会参加を応援し、「インクルージョン（包み込む）社会」の創出をめざしています。

団体ウェブサイト <https://www.son-tokyo.or.jp/>

Voice

活動参加者（知的障害のある人）

- たくさんのスポーツができてうれしい
- 大会が楽しかった
- スペシャルオリンピックスの活動に参加して、たくさんの人に出会えた

信頼のマーク

中長期的な
計画に基づき
運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を
報告している

労務管理は
法律に準拠している

不正を防止する
仕組みがある

※このような内容について第三者が書面と訪問によって確認しています。寄付募集、雇用を行っていない団体は、一部の基準を除外して評価・認証しています。

評価されたポイント

多くボランティアが参加し、活躍し、事業への理解が深まっている点は市民参加の優れた事例です。ボランティアへの研修は、スペシャルオリンピックスのコーチ研修制度を活用してしっかりと実施しています。安全管理マニュアルを策定したり、感染症対策を実践したりと、社会に先駆けてリスク対策を行なっています。安心してスポーツできる環境づくりに取り組んでいます。

グッドガバナンス認証とは



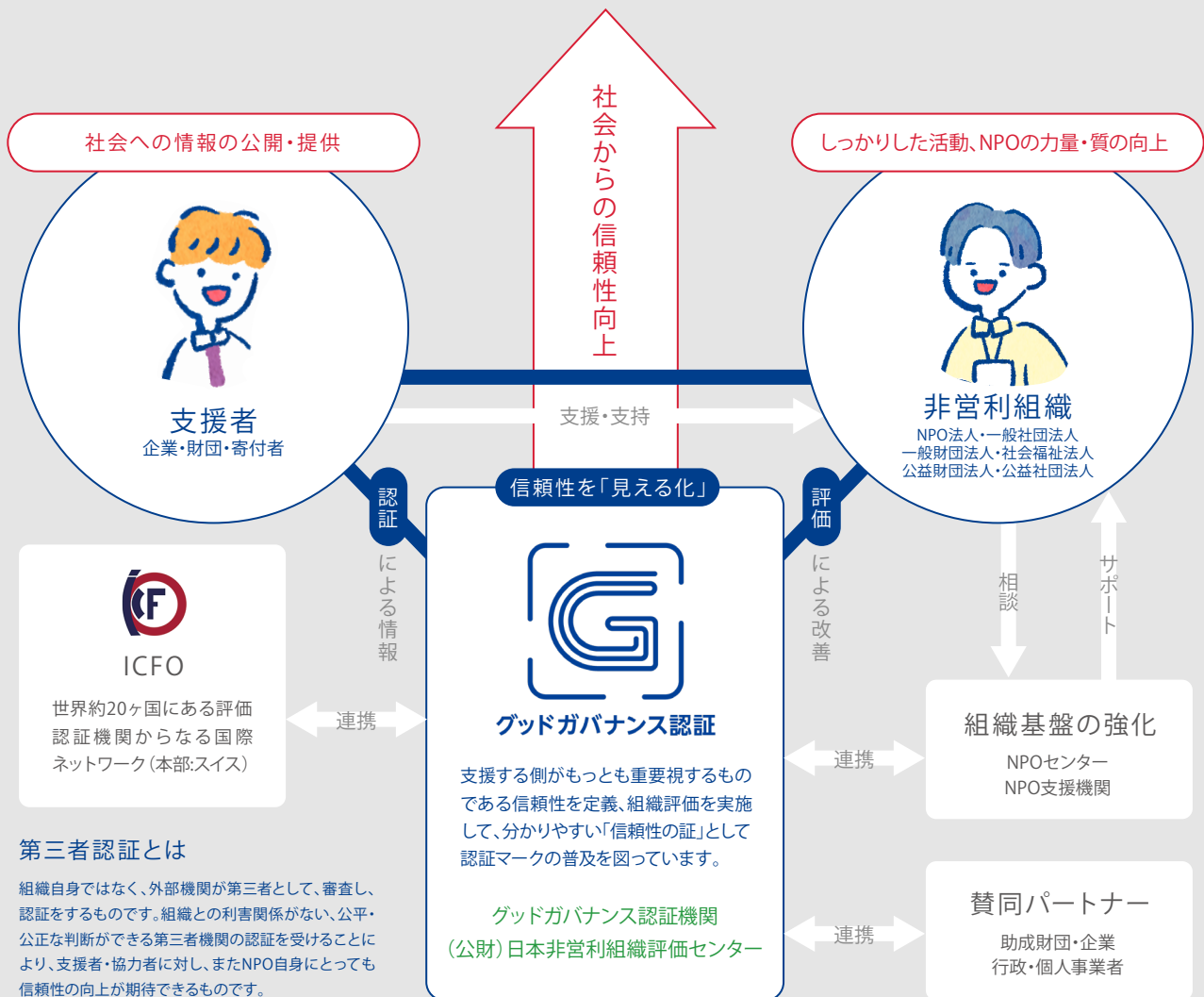
グッドガバナンス認証

グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します。「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」の4領域28基準について、書面と評価員による訪問評価によって判断します。この28基準を満たし、外部委員で構成された認証審査委員会を経てグッドガバナンス認証が取得できます。



これまでのグッドガバナンス認証団体一覧はこちら

非営利組織の信頼性向上につながるグッドガバナンス認証制度のしくみと活用



第三者認証とは

組織自身ではなく、外部機関が第三者として、審査し、認証をするものです。組織との利害関係がない、公平・公正な判断ができる第三者機関の認証を受けることにより、支援者・協力者に対し、またNPO自身にとっても信頼性の向上が期待できるものです。

(公財) 日本非営利組織評価センター (JCNE) は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。



グッドガバナンス認証機関
(公財) 日本非営利組織評価センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル3階
TEL:03-6457-9721 (平日9:30~17:30)
<https://jcne.or.jp>

Supported by 日本 THE NIPPON FOUNDATION